

NAGOYA CITY BUDGET SUMMARY

令和7年度

予算のあらまし

NAGOYA CITY BUDGET SUMMARY

令和7年度当初予算の紹介
一般会計の歳入と歳出
主な取り組み
予算を家計に例えてみると
市民生活に身近な予算

市の財政状況の紹介
行財政改革の取り組み
財政規律

名古屋市

〈市政資料館 中央階段室〉



令和7年度当初予算の紹介

予算ってなに？

予算とは、1年間（4月から翌年3月まで）の収入と支出の見積りで、名古屋市が市民のみなさまに納めていただいた税金などを財源として、どのような事業を行っていくのかをお示しするものです。



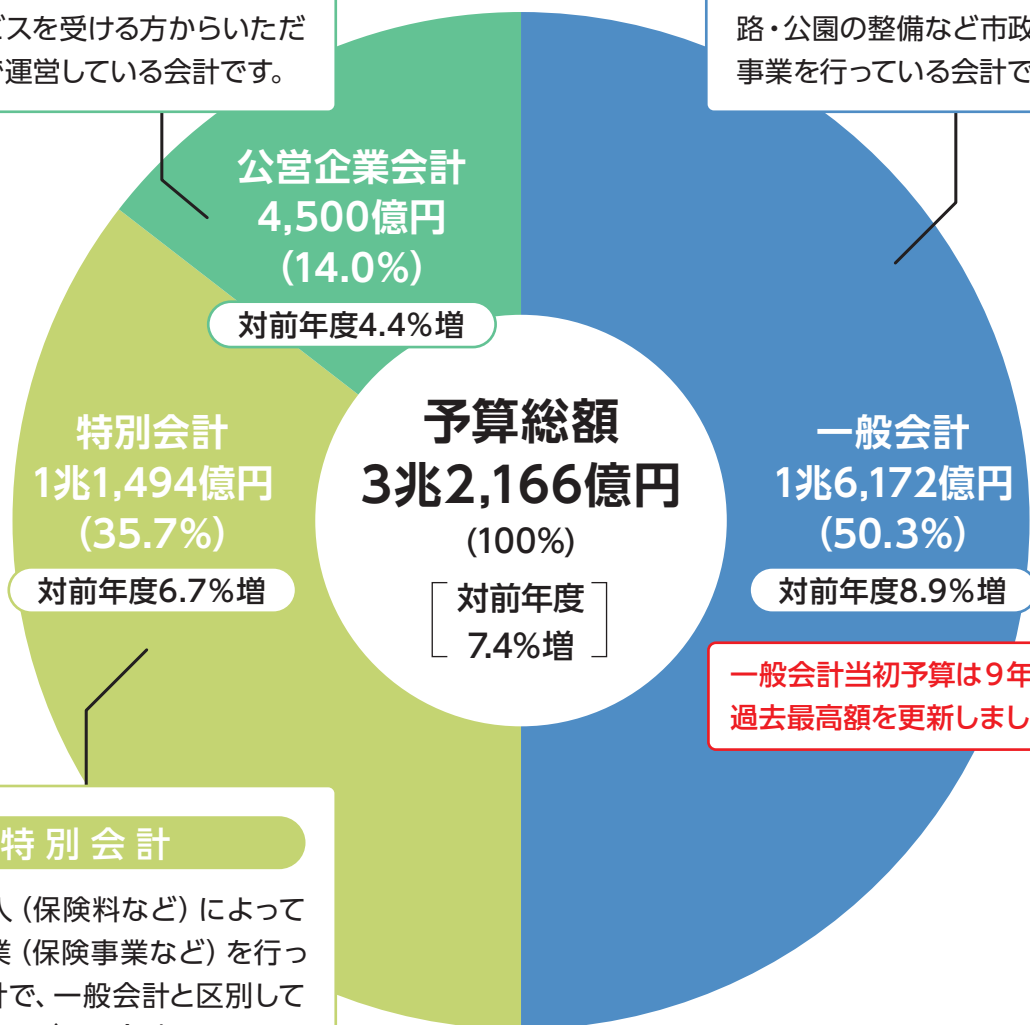
予算はいくらなの？

公営企業会計

上下水道、市バス、地下鉄事業など、主にサービスを受ける方からいただいた料金で運営している会計です。

一般会計

市税を主な財源とし、福祉、教育、道路・公園の整備など市政の基本的な事業を行っている会計です。



特別会計

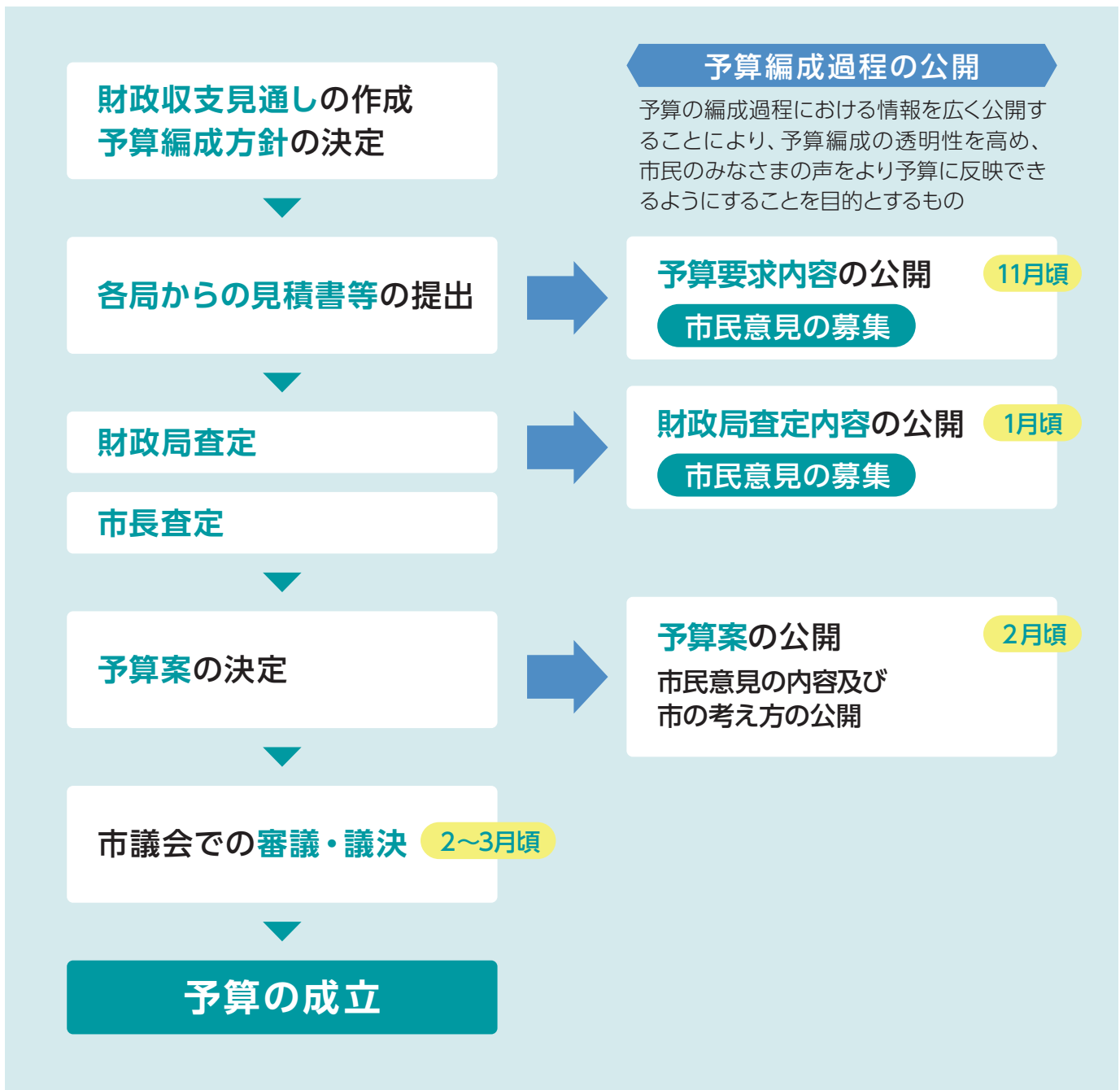
特定の収入（保険料など）によって特定の事業（保険事業など）を行っている会計で、一般会計と区別して経理する必要がある会計です。

一般会計当初予算は9年連続で過去最高額を更新しました

※特別会計と公営企業会計については17～18ページをご覧ください。

予算は どうやって決まるの？

予算は次のように市長が予算案をつくり、議会の審議を経て決まります。名古屋市では予算が市民生活に与える影響が多大であることを考え、その過程を公開しています。



次のページからは、主に一般会計について説明していきます。





一般会計の歳入と歳出

歳入の内訳

道路や公園などの公共施設の整備などのために
借り入れるお金

公共施設整備などの市債 1,904億円

調整債（国税化資金手当債） 262億円

個人市民税 2,528億円

法人市民税 725億円

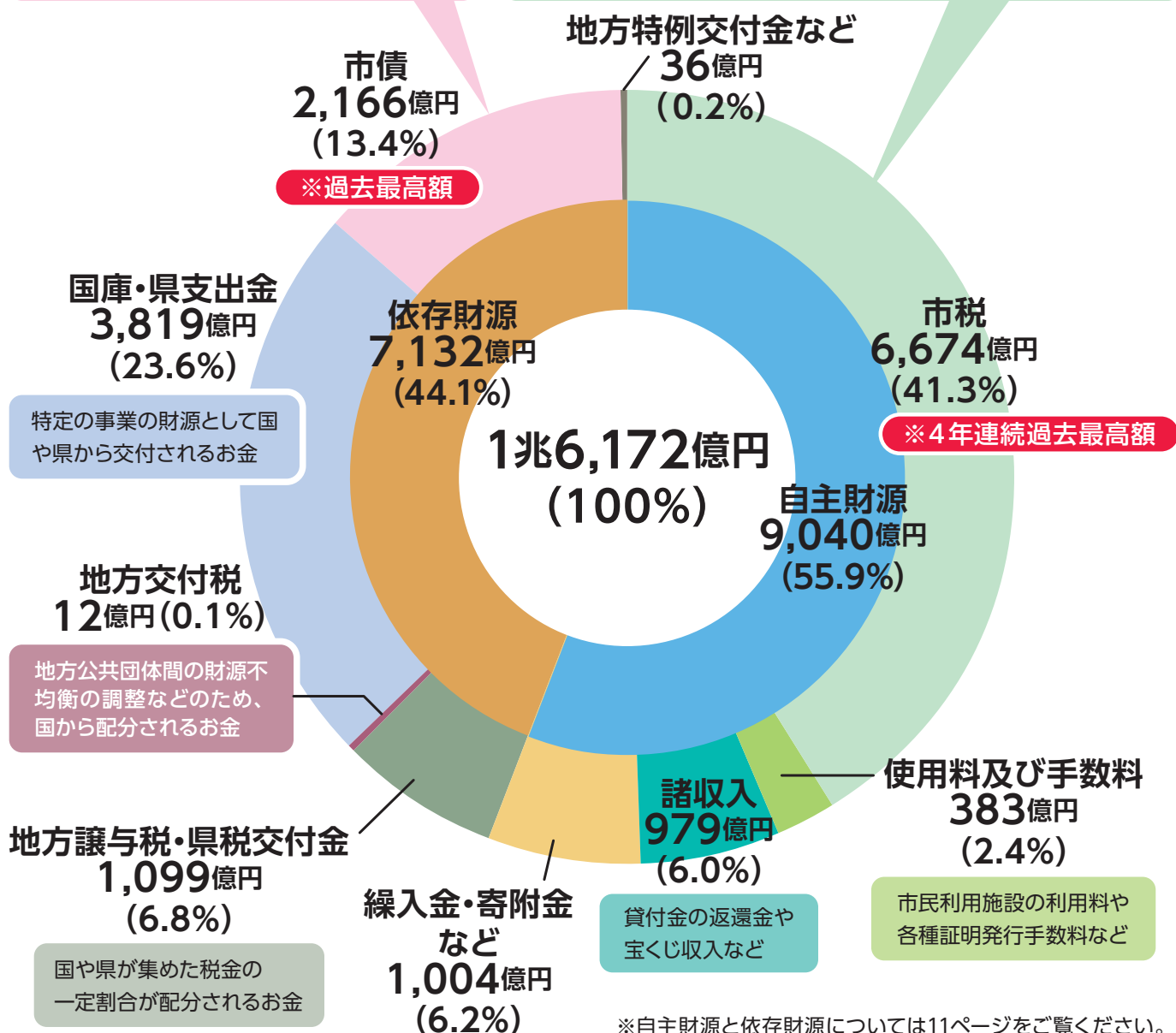
固定資産税 2,498億円

軽自動車税 35億円

市たばこ税 169億円

事業所税 170億円

都市計画税 549億円



市民税減税

市民生活の支援、地域経済の活性化を図るとともに、将来の地域経済の発展に役立つよう、名古屋市では、個人市民税を減税しています。令和7年度では、減税額102億円を見込んでいます。

市ウェブサイトトップページのID検索に数字を入力すると該当のページを開けます。

[市ウェブサイト]
Q ページID検索する

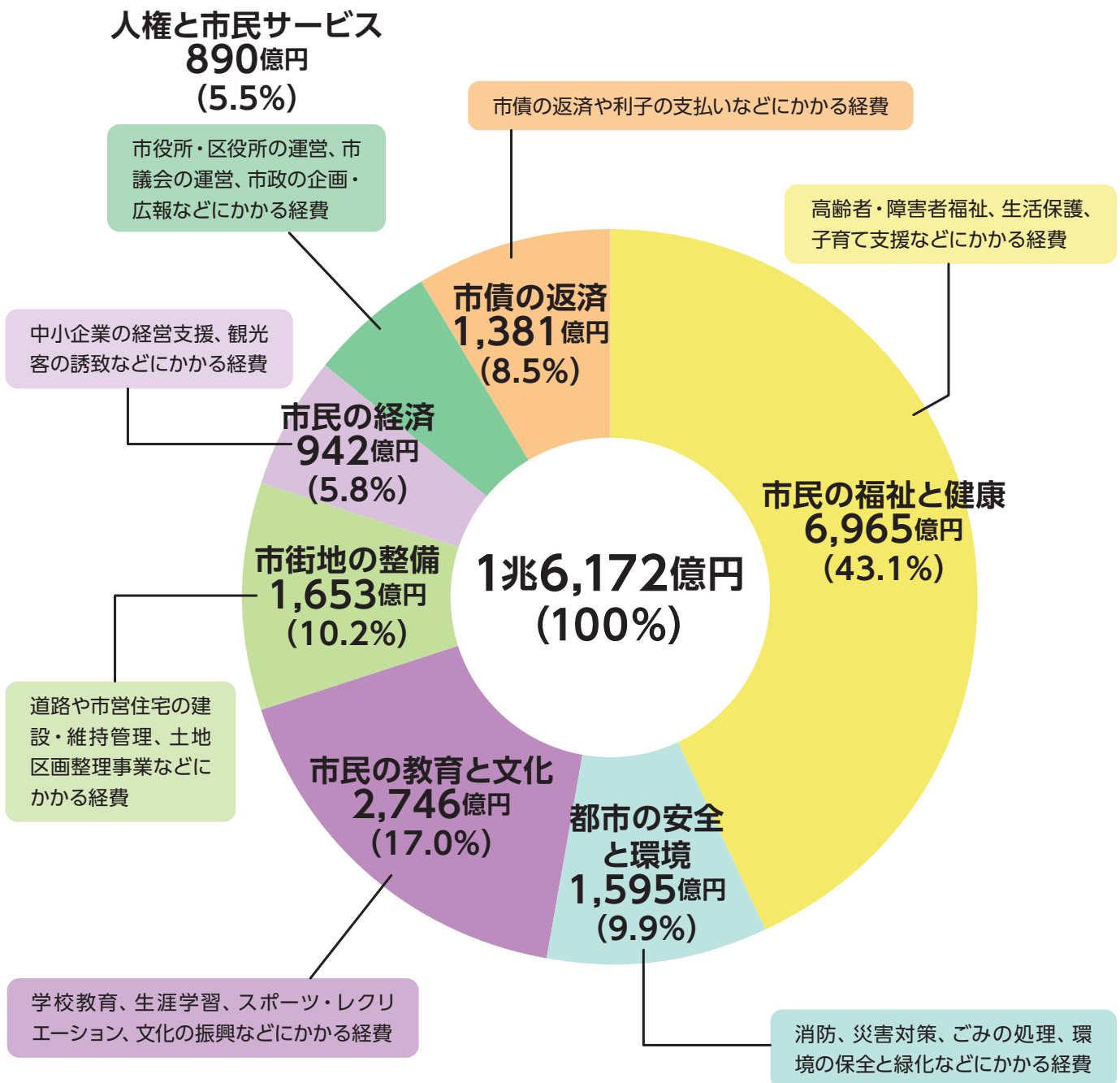
75297

検索



[ページID] 75297

歳出の内訳



消費税率及び地方消費税率引上げに伴う増収分の使途

平成26年4月1日から税率が段階的に引き上げられ、令和元年10月1日から10%になりました。

地方消費税率の引上げ分の地方消費税交付金（令和7年度予算352億円）は、年金、医療及び介護の社会保障給付、少子化対策やその他社会保障施策に要する経費（令和7年度予算社会保障施策充当一般財源3,557億円）に充てています。



主な取り組み

01

若い世代が将来に明るい展望を持ち、結婚・子育ての希望をかなえられるよう、社会全体で応援します

結婚新生活支援事業

5億8,773万円

結婚にかかる経済的な不安を軽減するために、婚姻などによる新生活の住まいにかかる費用の一部を助成します。

乳児等通園支援事業

(こども誰でも通園制度) 1億7,665万円

0歳6か月から満3歳未満の子どもを対象に、保護者の就労要件を問わず、月に10時間までの利用ができるようにします。

保育所・学校等の給食費に係る物価高騰
対応支援

31億836万円

高等学校等給付型入学支援金

3億3,819万円

経済的に就学の支援が必要と認められる方に対し、高等学校などへ入学する際の学資として1人当たり7万円を支給します。

私立高等学校授業料補助

3億1,892万円

保護者負担の軽減を図るため、授業料の補助額を増額するとともに、所得制限を撤廃します。また、通信制の高等学校に通う生徒への補助を新設します。

物価高騰下でも保護者負担を増やさず給食を提供します。

02

誰一人取り残すことなく、子ども・若者の希望や夢を社会全体で応援します

子どもの体験活動交通費助成
モデル事業

6,100万円

小学生を対象に夏休み期間中の体験活動に係る交通費の助成を試行的に実施します。

休日中学校部活動に代わる
地域クラブ活動

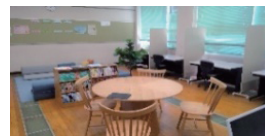
1億7,864万円

令和7年10月より全市で地域の団体・事業者などによる地域クラブ活動を実施します。中学校施設の開放や団体・指導者への研修などにより活動の充実を図ります。

校内の教室以外の居場所づくり

3億6,540万円

余裕教室などを活用した校内の教室以外の居場所づくりを、中学校で110校に拡大するとともに、新たに小学校5校でモデル実施します。



なごや子ども応援委員会の運営

24億5,332万円

常勤のスクールカウンセラーなどが相談対応にあたり、相談までの待ち日数が長い小学校の非常勤スクールカウンセラーの配置時間拡充などにより支援の充実を図ります。

03

一人ひとりに応じたやさしい福祉を実現し、ともに支え合い活躍できるまちづくりを進めます

新たな人権擁護体制整備に係る調査等 2,931万円

差別事案の発生に対して実効性のある対応ができる体制を整備するため、新たな人権擁護体制の仕組みづくりにかかる調査・検討を行います。

バリアフリー整備相談支援事業 3,548万円

市が行う施設整備にあたり、障害者や高齢者など配慮を必要とする当事者が参画する場を設けて、誰もが使いやすい施設の整備を進めていきます。

04

災害や感染症から市民の命と産業を守り、安心・安全な暮らしを確保します

港防災センター移転改築の基本計画策定 3,000万円

機能強化のため、老朽化した現施設からの移転改築に係る基本計画の策定を行います。

南海トラフ地震等被害想定再検討 295万円 (令和8年度 1億3,500万円【予定】)

国・県の動向や令和6年能登半島地震等を踏まえ、南海トラフ地震及び活断層型地震に係る新たな被害想定調査・対応検討を実施します。

救急隊増隊に伴う消防車両の購入 4,234万円

救急需要増加への対応として千種消防署に昼間時間帯の救急隊を増隊することに伴い、救急車を新たに1台購入します。



05

独自の魅力で世界から多様な人が集い交流する、環境と経済の好循環で成長する都市をつくります

リニア中央新幹線開業に向けたまちづくりの推進 21億8,953万円

名古屋駅ターミナル機能の強化
21億5,553万円
名古屋駅周辺まちづくりの推進 3,400万円
【関連事業】
桜通の道路空間再整備に向けた調査等
2,500万円

金山駅周辺まちづくりの推進 2億400万円

アスナル金山エリア再整備の事業化に向けた検討を進めるとともに、金山総合駅の連絡通路橋について、アジア・アジアパラ競技大会を見据えたリニューアルを行います。

新たな路面公共交通システムの導入 1億770万円

令和7年度後半に運行開始となる東西ルート（名古屋駅～栄間）の機運醸成に取り組むとともに、アジア・アジアパラ競技大会開催時に導入を目指す名古屋駅～名古屋城間についても導入準備を進めます。



名古屋城本丸外の無料化実証実験 500万円

名古屋城により親しみを持っていただく機会の提供やさらなる誘客に向けた実証実験として、名古屋城本丸外無料化を実施します。

令和8年大河ドラマ「豊臣兄弟!」関連事業 5億3,859万円

大河ドラマを契機とした観光の推進
（歴史観光推進施設の整備・運営など）
3億9,959万円
（令和8年度 2億8,000万円【予定】）
中村公園及び豊國参道の再整備 1億800万円
秀吉清正記念館の利用環境整備 2,150万円
令和8年大河ドラマ「豊臣兄弟!」放送をとらえた区民の郷土愛醸成事業 950万円



アジア競技大会
マスコット
ホノホノ

第20回アジア競技大会及び 第5回アジアパラ競技大会の推進 160億47万円



アジアパラ競技大会
マスコット
ウズミン

愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会への負担金 125億3,626万円
（令和8年度 209億6,700万円【予定】）
大会関連事業（県市共同実施分）
25億8,819万円
（令和8年度 160億4,700万円【予定】）
その他（地下鉄瑞穂運動場西駅エレベーター整備負担金等） 8億7,602万円

地域経済活性化促進事業 （プレミアム付商品券の発行） 66億1,800万円

物価高騰の影響が続く中、地域経済の活性化を図るため、紙及び電子のプレミアム付商品券を発行します。
※ 令和6年度2月補正予算で計上し、令和7年度に繰り越して取り組みます。

本市の主な取り組みの詳細やその他の施策をWebで紹介しています

【市ウェブサイト】
Q ページID検索する

183632

検索



【ページID】183632



予算を家計に例えてみると

一般会計の予算を家計に例えてみると・・・

名古屋市の1年間の収入と支出を家計簿にあてはめてみましょう。



令和7年度一般会計予算の市税などの自主財源を夫婦・子ども2人世帯で年収500万円(手取り400万円)として家計に例えてみました。

収入月額

給料など(手取り月収)
(市税などの自主財源) ▶ 33万3,400円

親からの支援など
(国からの補助金など) ▶ 18万3,100円

ローンで
まかなっている額
(市債) ▶ 7万9,800円

合 計(月額) 59万6,300円

支出月額

食費(人件費) ▶ 10万5,700円

家族の医療費など
(扶助費) ▶ 16万8,100円

ローンの返済
(市債の返済) ▶ 5万700円

自宅の増改築・修繕費
(投資的経費・維持補修費) ▶ 10万2,500円

友人への援助金など
(補助費等、投資及び出資金、貸付金) ▶ 5万500円

生計を別にしている
家族への仕送り
(他会計への支出金) ▶ 5万6,500円

光熱費など
(物件費など) ▶ 6万2,300円

合 計(月額) 59万6,300円

義務的経費

自宅の増改築などにかかる経費の一部に充てるためにローンを新たに7万9,800円借り入れる一方、過去に借り入れたローンを5万700円返済します。近年は自宅の増改築などにかかる経費がかさんでおり、ローンの返済よりも借り入れのほうが大きくなっています。





市民生活に身近な予算

○老人医療関係費は**845億円**（一般会計で101億円、後期高齢者医療特別会計で744億円）

対象人数は **344,980人**

1人当たりになると・・・

244,906円

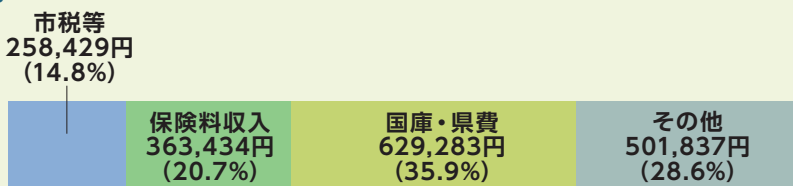


○介護保険のための経費は**2,273億円**（介護保険特別会計）

対象人数は **129,655人**

1人当たりになると・・・

1,752,983円



○国民健康保険費は**2,056億円**（国民健康保険特別会計）

対象人数は **375,300人**

1人当たりになると・・・

547,886円

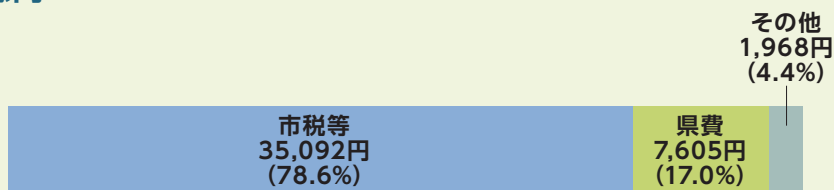


○子ども医療助成費は**139億円**

対象人数は **311,800人**

1人当たりになると・・・

44,665円

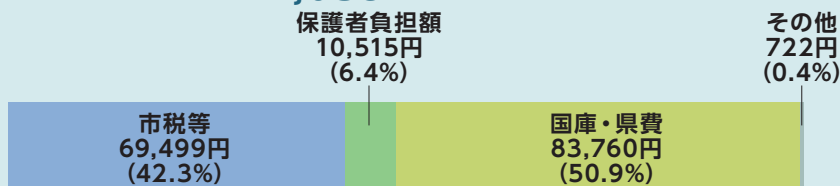


○保育所・認定こども園（保育分）等の運営費は**1,039億円**（うち、名古屋市の歳出額は1,018億円）

園児数は **52,617人**

1人当たりになると・・・

月額 164,496円

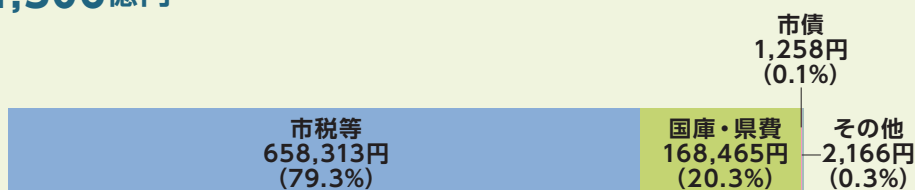


○市立小・中学校の運営費は**1,306億円**

児童・生徒数は **157,349人**

1人当たりになると・・・

830,202円

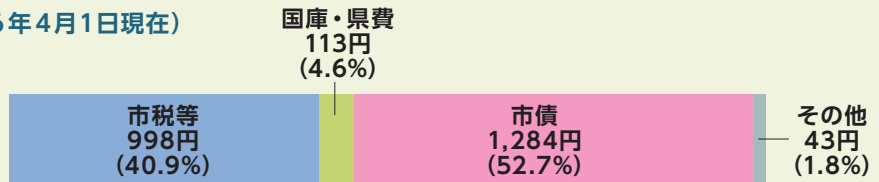


○道路の維持管理費は**154億円**

道路管理延長は **631万m** (令和6年4月1日現在)

1m当りにすると…

2,438円

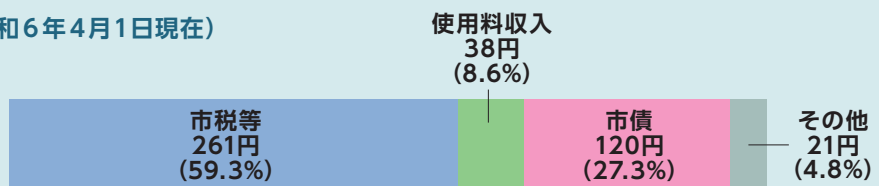


○公園の維持管理費は**60億円** (東山総合公園を除く)

公園管理面積は **1,360万㎡** (令和6年4月1日現在)

1㎡当りにすると…

440円

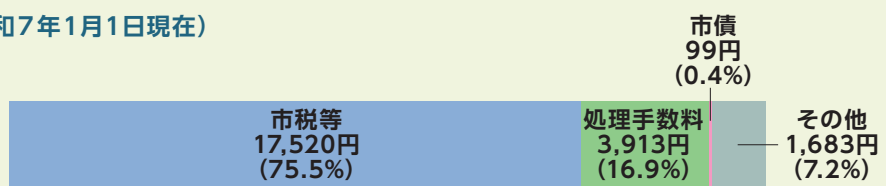


○ごみ、資源の収集処理に要する経費は**273億円**

世帯数は **1,176,850世帯** (令和7年1月1日現在)

1世帯当りにすると…

23,215円

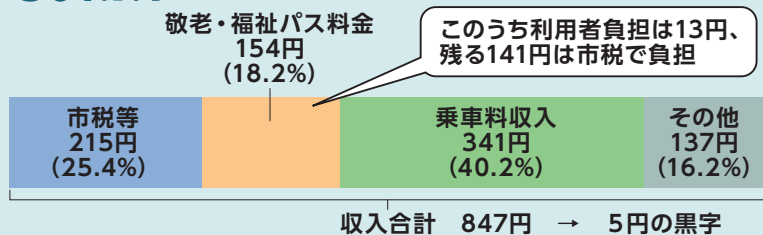


○市営バスの運行に要する経費は**301億円** (自動車運送事業会計)

走行距離は **年間3,577万km**

バス1台が1km走るのに

かかる経費は… **842円**

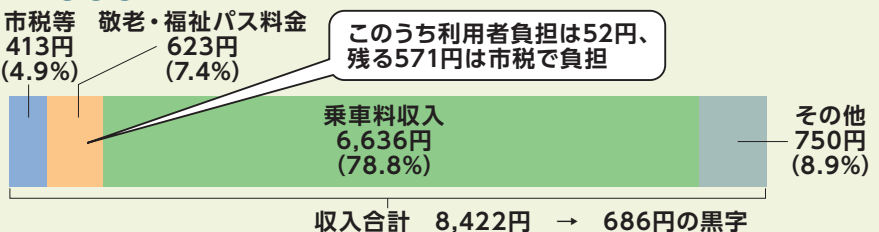


○市営地下鉄の運行に要する経費は**888億円** (高速度鉄道事業会計)

走行距離は **年間1,148万km**

地下鉄1編成が1km走るのに

かかる経費は… **7,736円**



○下水処理に要する経費は**479億円** (下水道事業会計)

排出量は **年間2億5,483万㎡**

1㎡当りにすると…

188円



※市税等とは、市税、県税交付金などの一般財源です。